送信先　　報道各位
送信枚数　本紙を含めて　　４枚
送信日　　２０２４年　１２月　５日

JAPAN MONKEY CENTRE

# 冬の風物詩『たき火にあたるサル』今年も開催します

年の瀬が近づき、みなさまお忙しく過ごされていることと存じます。
さて、今年も**冬至**より、**冬の風物詩『たき火にあたるサル』**を開催いたします。火を全く恐れずに、大きなたき火で暖をとる姿をぜひご覧ください。

## 冬の風物詩『たき火にあたるサル』概要

**■日程　2024 年 12 月 21 日(土) ～2025 年 1 月 26 日(日)の土・日・祝と三が日【 計 16 日間 】**
※雨天決行、荒天時中止

**■場所　日本モンキーセンター内　モンキーバレイ**

**【たき火にあたるサル】11:30～14:00**
火をこわがるはずのサルたちが、たき火を囲んでポカポカ！？
伊勢湾台風の年から 60 年以上続く、冬の風物詩です。
**【ほかほかおイモタイム】14:00 ごろ**
たき火で焼いたおイモをサルたちが食べます。
アツアツのおイモを美味しそうにほおばる様子をご覧ください。
※ガイドを実施いたします。

## 取材のためのたき火実施予定

12 月 20 日(金)に、取材のためのたき火をおこないます。本番と同様にモンキーバレイ内で火をたき、焼イモもおこないます。
※モンキーバレイ内での取材は事前申し込みされた方限定とさせていただきます。
「取材について」をご覧いただいた上で、お問い合わせください。

**■日程　2024 年 12 月 20 日（金）**
**たき火にあたるサル：11:00～14：00　　ほかほかおイモタイム：14:00～**

## 本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター　〒484-0081　愛知県犬山市犬山官林 26
TEL：0568-61-2327　FAX：0568-62-6823　メール：info@j-monkey.jp
『たき火にあたるサル』実施担当者：附属動物園部　奥村、堀川、辻内
問い合せ先：学術部　江藤、赤見、高野

## 資料１：冬の風物詩『たき火にあたるサル』の由来

1959 年（昭和 34 年）に東海地方で猛威をふるった伊勢湾台風の時に出た倒木や家屋の残骸、木曽川河岸に流れ着いた流木を利用して、旧犬山野猿公苑（開苑期間：1957 年～1997 年）にて職員が、冬場暖まるためにたき火を始めたのがきっかけでした。子ザルがたき火に近づき当たりだしたのです。今ではどのサルも火を怖がらずたき火に当たっています。伊勢湾台風が生んだ冬の風物詩として、これまで毎年「冬至」をスタートに続けており、今年で 65 年を迎えます。また、余禄としてたき火でサツマイモを焼き、サルたちに寒い冬の午後の一時を幸福に浸ってもらっています。

たき火にあたるのは、世界遺産の島、屋久島にのみ生息するサル「ヤクシマザル（ヤクニホンザル）」で、およそ 130 頭がモンキーバレイでくらしています（資料参照）。ニホンザルの亜種で、体格が 2 回りほど小さく全体にこじんまりとしています。好奇心が強く、放飼場フェンスの外にある葉っぱなどを、枝を使い獲得したり、石と石をぶつけて鳴らす石遊びなど、次々に新しいことを編み出します。たき火のあとの焼イモを、池の水で冷やす行動も見られます。

日本モンキーセンターでは 1957 年（昭和 32 年）以来、8 世代にわたってヤクシマザルを犬山で飼育し、様々な研究者の研究対象として、また霊長類を学んでいただくための生きた教材として、多くの方に愛されてきました。たき火にあたる行為は自然に発生したもので、他所ではニホンザルを用いて人為的に試みられていますが、8 世代にわたって受け継がれ、0 歳から母親とともにたき火にあたっているモンキーセンターのサルたちと同じようにはいかないようです。

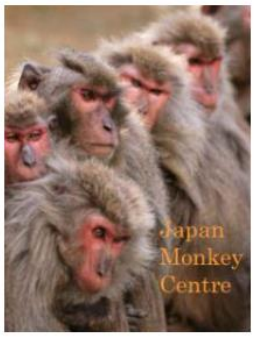
犬山野猿公苑で実施していた頃の『たき火にあたるサル』

## 資料２：たき火の様子

サルたちは本当にすぐ近くまで、炎に近づきます。

## 資料３：ヤクシマザルについて

オナガザル科オナガザル亜科ヒヒ族 マカク（*Macaca*）属




| | |
|---|---|
| 英名 | Japanese Yaku-Macaque |
| 学名 | *Macaca fuscata yakui* |
| CITES | II |
| IUCN | NE DD LC NT VU EN CR EW EX |
| 生息環境・食性 | |
| 分布 | 鹿児島県の屋久島 |
| 飼育場所 | モンキーパレイ |
| 特　徴 | • 世界自然遺産の島、屋久島に生息するニホンザルの亜種。<br>• 本土のニホンザルにくらべると、やや小型で体毛が長く、荒い。 |

※以前は「ヤクニホンザル」と表記していました

## 取材について

取材については下記のとおりとさせていただきます。

・発熱やせき等の症状がある方はご来園をお控えください。
・モンキーバレイの観覧デッキから撮影される場合、もしくはご来園なしでの取材についても申し込みをお願いします。
・写真や動画等の素材提供が必要な際はお問い合わせください。

＜モンキーバレイ内での取材をご希望の方へ＞
・中に入っての撮影可能日は 12 月 20 日（金）のみです。
・中に入っての撮影は、事前申し込み・先着制です。
時間は①11:00～、②11:30～、③13:00～、④13:30～の中からお選びください。
各回約 20 分間、5 名までとさせていただきます。
・中に入る前に長靴の履き替えをしていただきます。※長靴はこちらでご用意いたします
・サルのいる場所になりますので、汚れてもよい服装でお越しください。
・安全のためモンキーバレイ内へ持ち込む荷物や機材は最小限でお願いします。
・ほかほかおイモタイムは観覧デッキのみからの撮影になります。
・事前申し込みの締め切りは **12 月 18 日（水）17 時**までとさせていただきます。
・定員に達した場合、申し込み期限を待たず締め切らせていただくことがあります。
・事前申し込みをされた上で、キャンセルされる場合はご連絡ください。
・当日、体調等によりお断りする可能性もございます。
・天候や時間によって、たき火にあたらないことがあります。

## 関連情報

**●世界ニホンザルの日**
**2021 年より 12 月 3 日を『世界ニホンザルの日』と制定しました。**
**たき火にあたるサルもその関連イベントとなっております。**
**詳しくは Web サイトをご覧ください。**
https://sites.google.com/view/world-japanese-macaque-day

**澤田酒造(常滑市)とのコラボ日本酒『爛猿(かんざる)』を、**
**2021 年 12 月より毎年『世界ニホンザルの日』にあわせて、**
**ミュージアムショップにて数量限定で販売中です。**